

国土交通省
260804 1000時点

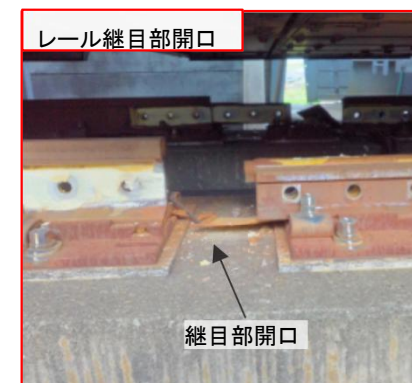
	7/28_21:00	7/29_14:00	8/1_15:00	8/2_14:00	8/4_04:00
高速道路	2路線7区間 ※点検中	3路線17区間 (約142km) ※うち8区間が 緊急車両通行可 (約73km)	2路線9区間 (約100km) ※うち7区間が 緊急車両通行可 (約80km)	2路線9区間 (約100km) ※うち7区間が 緊急車両通行可 (約80km)	2路線9区間 (約100km) ※うち7区間が 緊急車両通行可 (約80km)
直轄国道	1路線1区間 ※点検中	全て解消	-	-	-
補助国道	1県1区間 ※点検中	1県3区間 ※熊本県点検中	1県1区間	1県1区間 ※緊急車両通行可	1県1区間 ※緊急車両通行可
都道府県道等	3県9区間 ※点検中	3県15区間 ※熊本県点検中	3県11区間	3県10区間	2県8区間

○ガソリンの供給について、八代油槽所周辺の道路を速やかに復旧し、7月30日16時頃から供給



令和8年8月4日12:00時点

令和8年熊本地震による鉄道の被害状況等について

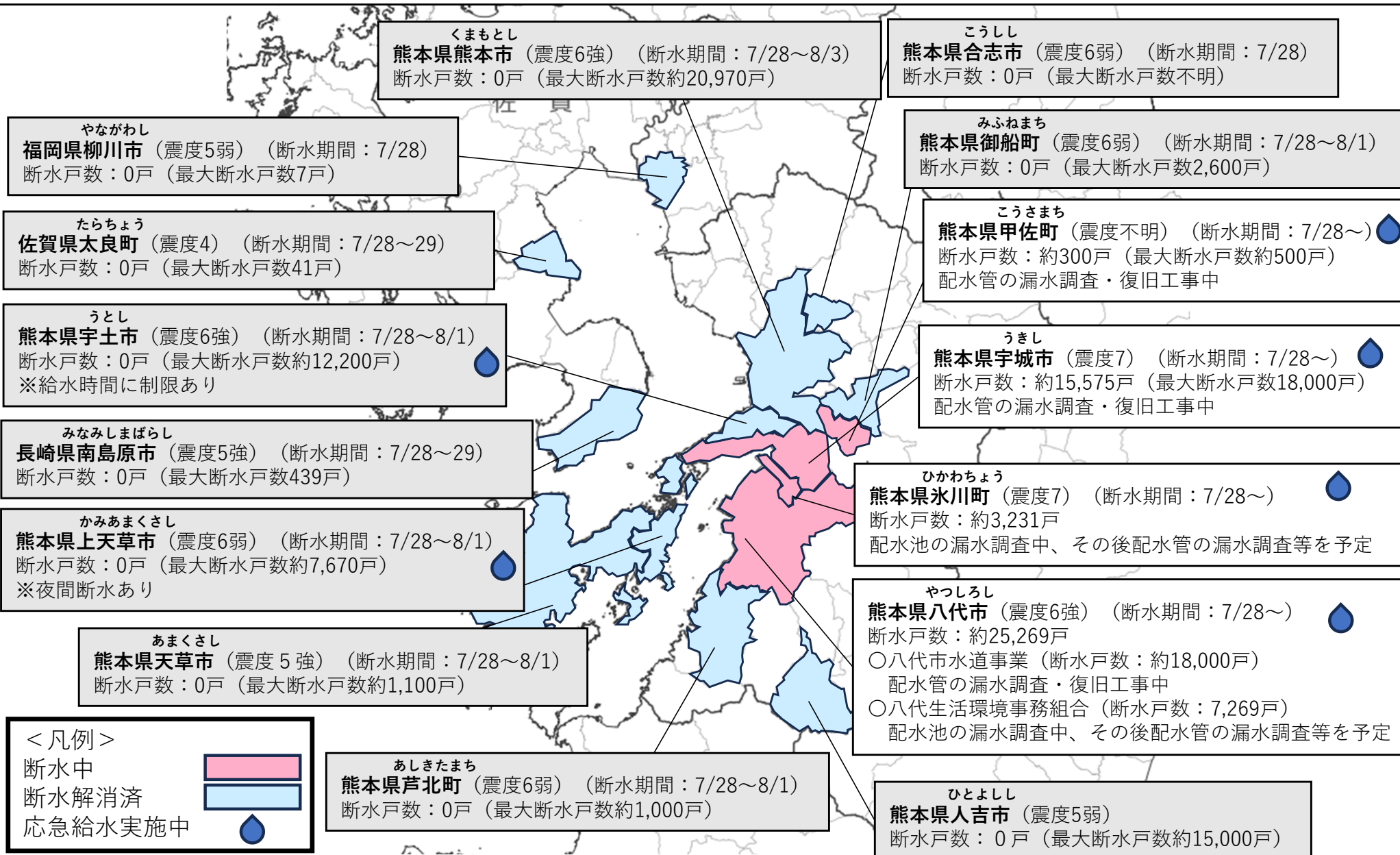


※桁(写真上側)は動かず下部工(写真下側)が移動(ゴム沓が伸びる)

【令和8年熊本地震】水道施設の被害状況等について

令和8年8月4日
11:30時点

- 4 県（15 自治体）において断水が発生（最大断水戸数約108,100戸）。
- 熊本県の4自治体において約44,000戸が断水中。
- 日本水道協会等による応急給水を順次実施中。



【令和8年熊本地震】応急給水の状況

国土交通省
令和8年8月4日
11:30時点

- 熊本県内の4自治体において、現在約44,000戸が断水中（最大断水戸数は、4県（15自治体）において約108,100戸）。
- 国土交通省、日本水道協会、自衛隊において、全国からプッシュ型で支援するよう、給水車を確保。現在給水車198台を確保し、169台が活動中。
- 給水ニーズを踏まえた給水箇所の拡充、避難所・医療機関への優先の徹底などのため、関係機関と連携し、現地応急給水支援本部を設置。
- 熊本県災害対策本部において、現地応急給水支援本部による給水ニーズの一元化スキームについて説明・周知。
- 避難所・医療機関に加え、新たに福祉施設などの重要施設における給水ニーズを把握し、優先度を踏まえ応急給水を実施。
- 引き続き、自衛隊の協力や、巡視船等からの給水により、応急給水の量や頻度を向上。
- 今後も給水ニーズを的確に把握し、きめ細やかに応急給水を実施するため、全国の給水車を被災地へさらに派遣。

＜給水車の派遣状況＞

（単位：台）

被災水道事業者	計	国交省	日水協	自衛隊
八代環境事務組合 （八代市と氷川町で構成 される一部事務組合）	25	4	15	6 ※氷川町のみ
甲佐町	2		2	
宇城市	49	4	15	30
益城町	3		3	
八代市	40	4	20	16
御船町	9		5	4
宇土市	20	6	13	1
上天草市	3		3	
熊本市	6		5	1
芦北町	4			4
嘉島町	4			4
菊池市	2			2
大津町	1			1
山都町	1			1
（派遣先調整中）	29		29	
計	198	18	110	70

※上記の給水車を活用し、経産省の仮設トイレに給水

＜可搬式浄水設備＞



設置状況（8月3日）
設置場所：氷川町竜翔センター
処理能力：50m³/日
8月4日より給水開始予定

＜給水状況＞



コンクリートミキサー車による
トイレ用水等の運搬・補給状況
氷川町・八代市で1台、
宇土市で1台の計2台が活用中。
（8月3日）

令和8年熊本地震に伴う海岸の被害状況等について

令和8年8月4日 12:30時点

- 5県110海岸において点検が完了。熊本県内9海岸で、護岸にクラックや損傷などの被害が確認された。
- 応急対策を実施中。(16/21箇所 で対策完了)
※浦海岸においては、「令和8年7月29日に発生した地震(最大震度5弱)」の点検結果により、被災箇所(1箇所)が追加。



令和8年熊本地震に伴う河川の被害状況等について

令和8年8月4日 10:30時点

国土交通省 水管理・国土保全局

- 国管理河川では、点検完了し、3水系8河川91箇所では堤防天端のクラックなどの被害を確認。これ以外の国管理河川は被害なし。
上記の内、250mにわたり堤防の沈下や亀裂、はらみ出しが生じた等、球磨川（くまがわ）堤防3箇所では緊急的に応急復旧工事に着手。
その他箇所は応急対策に順次着手（24箇所では応急対策完了）。
- 県管理河川では、5県1市（福岡県・佐賀県・長崎県・宮崎県・鹿児島県・熊本市）が管理する20水系53河川で点検が完了し、被害なし。
熊本県管理河川では点検が完了し、43河川294箇所では堤防沈下や護岸の変状などを確認。応急対策に順次着手。
- ダムでは、震度5弱以上の点検対象ダム（建設中：1、国管理：4、県管理：15、利水：37）で点検が完了し、被害なし。

被災した河川：— 国管理 — 県管理 施設の被災箇所：● 国管理 ● 県管理

河川の被害状況：□ 国管理 □ 県管理

<国管理河川> 応急対策実施中

白川（しらかわ）水系
天端クラック等 計3箇所
（応急対策中：2箇所、応急対策完了：1箇所）



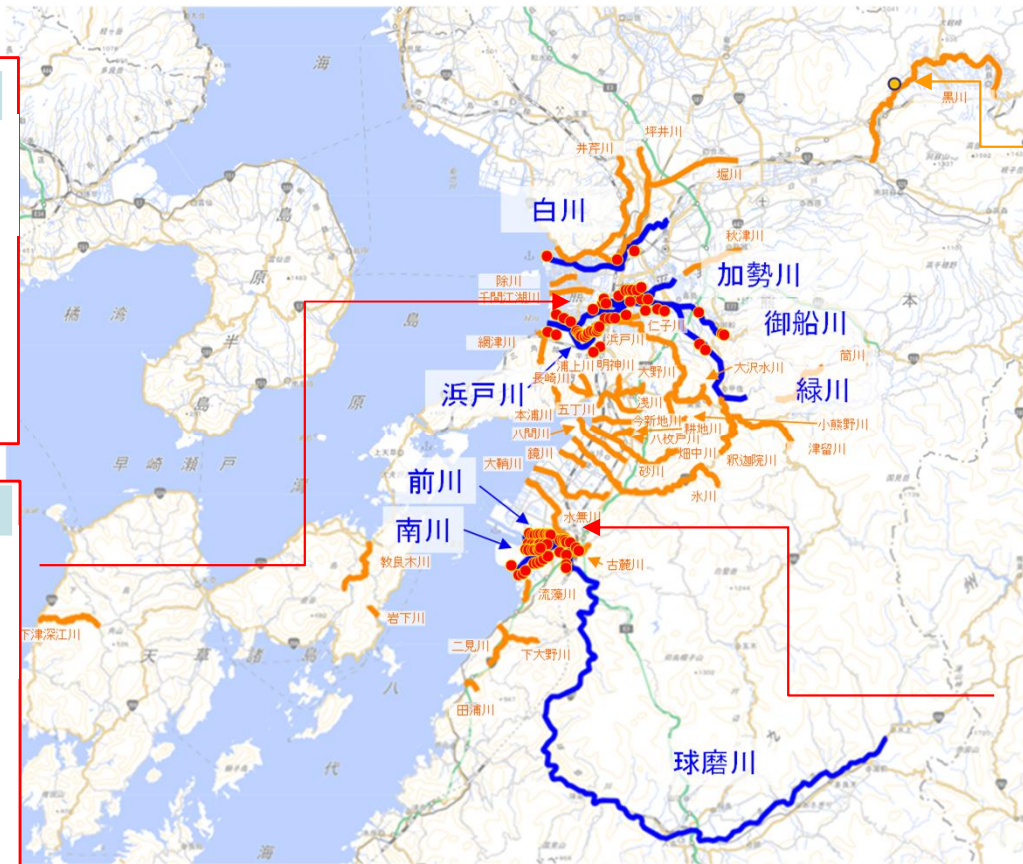
（熊本県熊本市）

<国管理河川> 応急対策実施中

緑川水系（みどりかわ）
天端クラック等 計44箇所
（応急対策中：30箇所、応急対策完了：14箇所）



（熊本県熊本市）



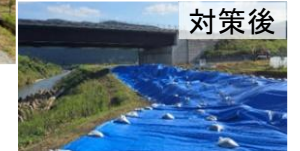
※被害情報のあった河川を明示

<熊本県管理河川> 応急対策実施中

堤防沈下や護岸の変状等
計43河川294箇所

・白川（しらかわ）水系黒川（くろかわ）
（応急対策完了：1箇所）

対策前



（熊本県阿蘇市）

<国管理河川> 応急対策等実施中

球磨川（くまがわ）水系
堤防沈下、天端クラック等 計44箇所
（応急復旧工事中：3箇所
応急対策中：32箇所、応急対策完了：9箇所）



施工状況写真
（川表ブロックマット施工完了）



応急復旧工事
実施中の箇所

撮影日：2026年8月4日 8時頃

（熊本県八代市）